



2023年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年12月14日

上場会社名 株式会社ニッソウ 上場取引所 東 名
コード番号 1444 URL <https://reform-nisso.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 浩
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 北村 知之 TEL 03 (3439) 1671
四半期報告書提出予定日 2022年12月14日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年7月期第1四半期の業績 (2022年8月1日～2022年10月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第1四半期	1,028	52.2	71	135.2	72	129.2	45	142.1
2022年7月期第1四半期	675	0.3	30	△29.2	31	△26.3	18	△29.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年7月期第1四半期	42.11	—
2022年7月期第1四半期	20.26	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年7月期第1四半期	1,981	1,455	73.5
2022年7月期	1,690	1,346	79.7

(参考) 自己資本 2023年7月期第1四半期 1,455百万円 2022年7月期 1,346百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年7月期	—	—	—	—	—
2023年7月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年7月期の業績予想（2022年8月1日～2023年7月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,743	13.2	77	△2.6	77	△4.2	48	△3.5	44.36
通期	3,735	6.6	193	△12.0	193	△6.7	123	△9.9	113.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年7月期1Q	1,088,700株	2022年7月期	1,049,000株
② 期末自己株式数	2023年7月期1Q	370株	2022年7月期	370株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年7月期1Q	1,081,857株	2022年7月期1Q	928,672株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の第7波やロシア・ウクライナ情勢の長期化など不透明な状況が続く中、各種政策の効果もあって穏やかに持ち直しておりますが、世界的な金融引締め等が続き、海外景気の下振れや物価上昇、供給面での制約や金融資本市場の変動等により、我が国の景気が下押しされるリスクがあり、依然として注視が必要な状況が継続しております。

当社の属するリフォーム業界は、緩やかな持ち直し基調が続く中、ウッドショックや原料・石油価格、物流コスト、金融資本市場の変動等を背景とした各種建設資材価格の高騰など、予断を許さない状況であります。

このような状況のなか、当社は関東地区北部における生産性の向上を図る目的で首都圏北部施工センターの開設、積極的な事業展開に必要な資金需要に対して安定的かつ機動的な資金の確保のためのコミットメントライン契約の締結など事業拡大に努めていった結果、当第1四半期累計期間における工事件数は前年同期の2,841件から2,913件（前年同期比2.5%増）となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、完成工事高1,028,524千円（前年同期比52.2%増）、営業利益71,268千円（同135.2%増）、経常利益72,379千円（同129.2%増）、四半期純利益45,558千円（同142.1%増）となりました。

なお、当社はリフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,708,556千円となり、前事業年度末に比べ142,009千円増加いたしました。これは主に完成工事未収入金及び契約資産が79,696千円、現金及び預金が47,834千円、その他流動資産が14,927千円増加したことによるものであります。固定資産は272,750千円となり、前事業年度末に比べ148,817千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が4,775千円、投資その他の資産が144,494千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、1,981,307千円となり、前事業年度末に比べ290,827千円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債は524,609千円となり、前事業年度末に比べ181,888千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が10,143千円減少した一方、短期借入金が100,000千円、工事未払金が20,794千円、未成工事受入金が20,320千円、賞与引当金が18,300千円、その他流動負債が32,617千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、525,554千円となり、前事業年度末に比べ181,888千円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,455,753千円となり、前事業年度末に比べ108,938千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が45,558千円、第三者割当増資による募集株式の発行に伴い、資本金が33,189千円、資本剰余金が33,189千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は73.5%（前事業年度末は79.7%）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月期の通期の業績予想につきましては、2022年9月13日の「2022年7月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,053,809	1,101,643
完成工事未収入金及び契約資産	477,403	557,099
未成工事支出金	20,185	18,648
その他	16,701	31,629
貸倒引当金	△1,553	△465
流動資産合計	1,566,546	1,708,556
固定資産		
有形固定資産	88,500	93,276
無形固定資産	19,679	19,227
投資その他の資産	15,752	160,247
固定資産合計	123,933	272,750
資産合計	1,690,479	1,981,307
負債の部		
流動負債		
工事未払金	196,003	216,798
短期借入金	—	100,000
未払法人税等	45,548	35,404
賞与引当金	6,500	24,800
未成工事受入金	8,681	29,001
その他	85,987	118,604
流動負債合計	342,720	524,609
固定負債		
資産除去債務	945	945
固定負債合計	945	945
負債合計	343,665	525,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	316,600	349,789
資本剰余金	216,600	249,789
利益剰余金	813,746	859,304
自己株式	△132	△132
株主資本合計	1,346,814	1,458,750
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	△2,997
評価・換算差額等合計	—	△2,997
純資産合計	1,346,814	1,455,753
負債純資産合計	1,690,479	1,981,307

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年8月1日 至 2021年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)
完成工事高	675,875	1,028,524
完成工事原価	499,393	786,307
完成工事総利益	176,481	242,216
販売費及び一般管理費	146,178	170,947
営業利益	30,302	71,268
営業外収益		
受取利息	3	3
貸倒引当金戻入額	1,031	1,088
その他	243	19
営業外収益合計	1,278	1,110
営業外費用		
支払利息	3	0
営業外費用合計	3	0
経常利益	31,576	72,379
特別利益		
固定資産売却益	—	727
特別利益合計	—	727
特別損失		
固定資産除却損	851	—
特別損失合計	851	—
税引前四半期純利益	30,724	73,107
法人税、住民税及び事業税	16,404	32,702
法人税等調整額	△4,495	△5,153
法人税等合計	11,909	27,549
四半期純利益	18,815	45,558

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2022年8月16日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による募集株式の発行39,700株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ33,189千円増加しております。この結果、当第1四半期会計期間末において資本金が349,789千円、資本準備金が249,789千円になっております。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、リフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。